

**【児童・生徒の肥満・やせの評価方法】**

学校保健統計調査方式（性別・年齢別・身長別標準体重）による肥満度判定方法を用いる。  
 肥満度（過体重度）  

$$= (\text{実測体重 (kg)} - \text{身長別標準体重 (kg)}) / \text{身長別標準体重 (kg)} \times 100 (\%)$$
  
 肥満傾向：肥満度 + 20%以上 やせ傾向：肥満度 - 20%以下

**身長別標準体重を求める係数と計算式**

$$\text{身長別標準体重 (kg)} = a \times \text{実測身長 (cm)} - b$$

年齢	男		女	
	a	b	a	b
5	0.386	23.699	0.377	22.750
6	0.461	32.382	0.458	32.079
7	0.513	38.878	0.508	38.367
8	0.592	48.804	0.561	45.006
9	0.687	61.390	0.652	56.992
10	0.752	70.461	0.730	68.091
11	0.782	75.106	0.803	78.846
12	0.783	75.642	0.796	76.934
13	0.815	81.348	0.655	54.234
14	0.832	83.695	0.594	43.264
15	0.766	70.989	0.560	37.002
16	0.656	51.822	0.578	39.057
17	0.672	53.642	0.598	42.339

（資料） 児童生徒等の健康診断マニュアル 平成27年度改訂（公益財団法人日本学校保健会）

**【18-49歳の肥満・やせの評価方法】**

$$\text{BMI} = \text{体重 (kg)} / \text{身長 (m)}^2$$

18-49歳の目標とするBMIの範囲は18.5-24.9 日本人の食事摂取基準（2020年版）

② 評価方法

幼児（3歳以上6歳未満）の肥満・やせの評価方法に用いた項目に○をつける。  
 「その他」の場合は、その方法を（ ）に記入する。

③ アレルギー

該当する項目に○をする。「有」の場合は、該当する項目に○をする。それ以外の対応を行ってれば、具体的な内容を記入する。

(2) 年齢区分・性別人数

利用者の年齢区分を記入し、性別ごとに人数を記入する。  
 (区分が多い場合は、線を引き区分を増やして記入する。)